



「ほっとルーム」だより

第168号 令和4年8月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(子どもみらい課内 TEL 33-5618)

1日20分読書で出会える「宝本」

～絆を深め、感動を味わい、自分を見つめる大切な一冊～

コロナ禍の夏休み、皆さんいかがお過ごしでしょうか？この夏休みの「おうち時間」として、子どもさんと一緒に「1日20分読書」に挑戦してみませんか？「心に残る1冊の本」に出会えるかもしれませんよ。

★ 絆を深め、感動を味わい、自分を見つめる大切な1冊を、
鹿児島県立図書館では「宝本」と呼んでいます。

★ 「宝本」は成長に応じて、次のように広がっていきます。

○おやこ一冊読書による、親子のふれあいの中で生まれます。

↳ 1冊の本を親と子が一緒に味わう読書の方法です。

「おやこ」には、兄弟姉妹、祖父母と孫、先生と生徒、地域の大人と子ども、友だち同士なども含まれます。

- ・おやこで読んで、楽しいひと時を過ごせたら……。
- ・おやこで感じたことを語り合えたら……。
- ・子どもが繰り返して読んでほしいと言ったら……。 など

※おやこ一冊読書を
どのように取り組めばいいの？

- ・親が、子どもの頃に読んだ思い出の本を薦めてみましょう。
- ・子どもが読んでおもしろかったという本を、親も読んでみましょう。
- ・誕生日などに本をプレゼントしてみましょう。

○楽しみながら読み、感動することで生まれます。

- ・主人公になりきって、夢中で読める本に出会えたら……。
- ・心をゆさぶられる本に出会えたら……。
- ・びっくりするような新しい知識に出会えたら……。 など

○じっくりと読み、自分を見つめることで生まれます。

- ・自分の生き方を見つめることができたなら……。
- ・自分の将来に夢や希望を持つことができたなら……。
- ・ものの見方、感じ方や考え方を深め豊かにすることができたなら……。 など

支援員の学びのコーナー

親子読書研修会に参加した支援員から児童文学作家村上
しいこ氏の「本はこころの架け橋」と題した講演の話を聴
きました。

村上氏は、辛い体験をもとに話され、小学生の頃は、学校の図書室が居場所となり、本に救われたこと等、それらの体験は、私の心の根っこに前向きに生きる力を育ててくれていたと話されました。著書の中で、子どもたちには、「自分の意見を言ってもいいんだよ」「望まれて愛されるために生まれてきたんだよ」と伝えたい。また、「子どもが前向きになれる楽しい本を」と、選ぶ本の大切さについても話されました。

私たち大人は、子どもたちに楽しい気持ちや心の支えになるような、多くの本を届けることが大切なことだと思いました。

～ほっとルーム～
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、
いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124

「お話カンガルー」による読み聞かせ会 ～川上小学校～

川上小学校の読み聞かせグループ「お話カンガルー」では、朝や放課後の時間を利用して、読み聞かせ会をしています。

6月28日（火）の放課後は、体育館にて、「お話カンガルー」のメンバーである1年生の保護者の方が、「ひみつのビクビク」「サボテンにハグなんてしない」という絵本を読まれました。お話を聞いた感想を発表する時間もあり、多くの子どもさんが元気よく感想を話していました。この経験は子どもさんの成長にもつながっていくのだらうと思いました。お話の後は、児童全員がそれぞれ持ち寄った本を読む時間が設けられ、皆、自分の好きな本を集中して読んでいる姿も印象的で、「子どもたちは、お母さん方の読み聞かせを楽しみにしているよ」という話を耳にして、ほっこりとした気持ちになりました。

～会員の声～



1～6年生と学年の幅がある中での選書が難しかったです。緊張しましたが、皆が一生懸命聴いてくれたので読んで良かったと思いました。

照島小学校で「おあしす」を開催しました

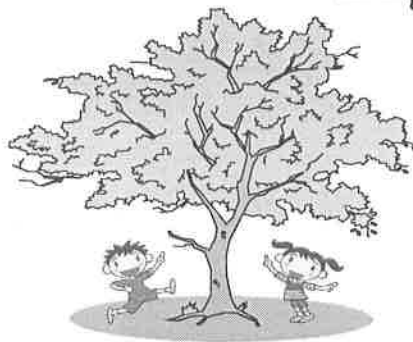
7月12日（火）、照島小学校で「おあしす」を開催しました。とても暑く、保護者の皆さんにお立ち寄りいただけるか心配していましたが、学年PTAの合間にお立ち寄りくださいました。



子どもさんの成長と悩み、放課後の過ごし方、ゲームの取り扱いなどを語り合い、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

子育てアドバイス

日なたがなければ子どもは生きない。
しかしまた、日なたばかりでも
子どもは生きられない。
日なたに生き、日かげにかばわれて
生きる子どもではある。
わたしたちも、子どものために、
一ぱいの日なたとなると共に、
よき日かげにも
なってやりたいものだ



倉橋惣三を旅する 小さな太陽 より
言葉・倉橋惣三

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574
☎099-294-2200※携帯電話からはこちら
24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310
PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309